

「海上保安政策課程開講式を実施」

海上保安庁は、10月1日、太田国土交通大臣、佐藤海上保安庁長官参列のもと、海上保安政策課程開講式を実施しました。

海上保安政策課程は、政策研究大学院大学と海上保安大学校が連携し、世界初となる海上保安政策に関する修士レベルの高度な教育を行うものであり、初年度となる今回は、海上保安庁及びアジア各国海上保安機関の初級幹部10名が参加します。

開講式にあたり、太田大臣が、本プログラムを通じ、国際法等の深い知識を習得し、共通認識と相互理解を深めることを期待する旨祝辞を述べるとともに、佐藤長官が本プログラムの修了生による海上保安分野の強固な国際連携の輪が、今後の海上秩序の維持に大きく貢献していくことを期待する旨挨拶しました。



国土交通大臣祝辞



長官挨拶



署名式



署名式



学生代表による宣誓



記念撮影